

トピックス…① 平成26年度酪農関係予算概算要求の概要 酪農経営安定対策は前年度水準を要求

農林水産省牛乳乳製品課は8月29日、平成26年度一般会計予算概算要求で、加工原料乳生産者補給金などの酪農経営安定対策として、前年度並みの所要額31,541百万円を要求したことを公表した。

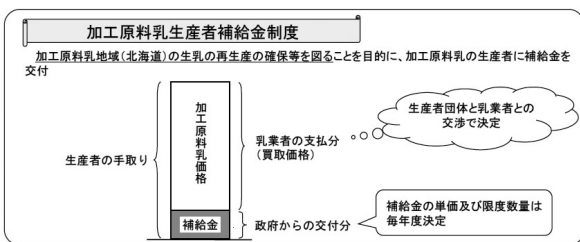
酪農経営安定対策においては、加工原料乳生産者補給金制度による生乳の用途別取引を推進しつつ、乳価の低い加工原料乳やチーズ向け生乳を対象に助成金等を交付するとともに、取引価格が低落した場合の補てんを行うことにより、全国の酪農経営の安定を図っていく。酪農経営安定対策以外の牛乳乳製品課関係の主な事業は、①安全で品質の高い国産の牛乳・乳製品を学校給食用に安定的かつ効率的に供給すること等により、牛乳の供給量の維持・拡大を図るための「国産牛乳乳製品需要・消費拡大対策」、②国産農畜産物の安定供給や畜産物の産地における収益力向上を図るため、生乳及び牛乳・乳製品の流通の合理化・効率化と新技術の活用による新商品の開発等に向けた取組を支援するための「乳業等の再編・合理化に向けた取組への支援」である。

酪農経営安定対策の具体的な内容は次のとおり。

1. 加工原料乳を対象とする生産者補給金の交付

加工原料乳生産者補給金等暫定措置法に基づき、加工原料乳地域の生乳の再生産の確保と全国の酪農経営の安定を図るため、加工原料乳向けの生乳に対して補給金を交付する。

加工原料乳生産者補給金[所要額] 22,743(前年度22,743)百万円

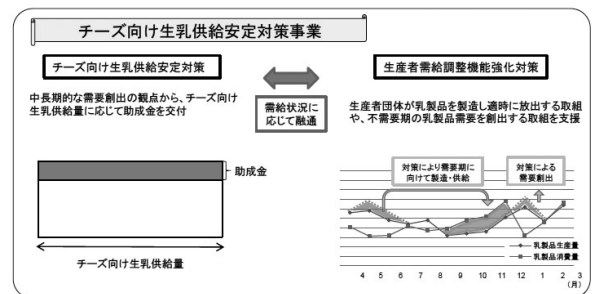


2. チーズ向け生乳を対象とする助成金等の交付

チーズ向け生乳を対象に、チーズ生産と酪農経営の安定が図られるよう助成金を交付する。また、生乳需給が短期間で変動する状況の中で、国産乳

製品の安定供給に対するユーザーの強い要望にも応えるため、指定生乳生産者団体が乳製品を製造する取組を支援する。

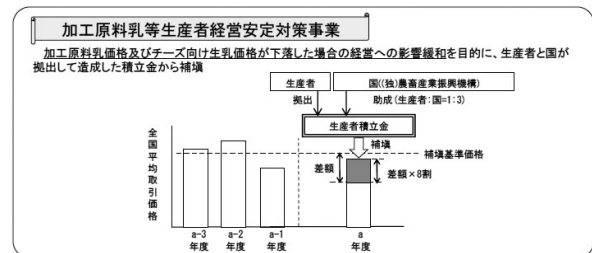
チーズ向け生乳供給安定対策事業 8,767(前年度8,767)百万円



3. 加工原料乳等の価格が低落した場合の補填

加工原料乳価格及びチーズ向け生乳価格が各々の基準価格を下回った場合に、生産者に補填金(低落分の8割)を交付する事業を引き続き実施する。

加工原料乳等生産者経営安定対策事業の継続[推進事務費] 11(前年度12)百万円



4. 乳製品国際規格策定・品質確保活動のための支援

生乳需給の安定を図るとともに、乳製品の需要拡大を図るため、国際乳製品規格にわが国の意見を反映させるための活動、乳製品の品質確保のための取組等を支援する。

乳製品国際規格策定・品質確保支援事業 20(前年度14)百万円

(前年度:乳製品国際規格策定活動支援)